

## ■大月駅南口駅前広場の維持管理方法について

維持管理方法の比較表

		直営方式		指定管理者方式		アダプト制度方式	
維持管理の概要		従来から実施されてきている市による直営管理方式。 管理者が直接管理をするためにトラブルは少ないが、近年の地方自治体の厳しい財政状況のなか、人員や管理費の確保が難しい状況である。	評価	公共施設の管理に民間活力を導入し、管理費の軽減を目指す管理方式。 近年は山梨県でも県や市の施設を公募により指定管理者に委託している。 仕事の内容に応じ管理業務を設定、1～5年程度の期間で委託する。	評価	公共施設を養子にみたくて、市民が里親となって施設の美化・清掃を行なう制度。市民と行政が役割分担を決め、パートナーシップのもと、管理運営していく。公共施設は市民のものであるという理念から生まれた	評価
①公衆用トイレ	メリット	・維持管理の責任が明確である。	△	・専門性を活かしたサービスの実施が期待できる。	○	・地域住民や企業による管理で施設への愛着が持てる。	△
	デメリット	・経費節減のため、囑託や外部委託に頼らざるを得ない。		・なし		・ボランティアのため、維持管理に限界がある。	
②コインパーキング	メリット	・維持管理の責任が明確である。	○	・専門性を活かしたサービスの実施が期待できる。	○	・なし。	×
	デメリット	・経費節減のため、外部委託に頼らざるを得ない。		・なし		・料金管理があるため、管理主体としては不向き。	
③駅前広場	メリット	・維持管理の責任が明確である。 ・鉄道・バス・タクシー事業者、警察、一般乗降客、観光客など幅広い利用者への対応が可能である。	○	・専門性を活かしたサービスの実施が期待できる。	○	・地域住民や企業による管理で施設への愛着が持てる。	×
	デメリット	・補修等は外部委託に頼らざるを得ない。		・業務範囲外については対応が難しい。		・ボランティアのため、維持管理に限界がある。	
④観光案内所	メリット	・維持管理の責任が明確である。	△	・専門性を活かしたサービスの実施が期待できる。 ・休日や早朝、夜間など時間に捉われずサービスが可能である。	○	・自分のまちを愛する気持ちから業務としてはなしえないサービスも期待できる。	○
	デメリット	・外部委託に頼らざるを得ない。		・業務範囲外については対応が難しい。		・ボランティアのため、維持管理に限界がある。	
総合評価		維持管理の責任が明確であるが、地域住民や利用者の意見に沿った柔軟な施設の運用が難しい。	△	民間のノウハウによるきめ細やかで質の高いサービスが可能である。また、行政の経費節減や経費の効率化が可能である。	○	基本的にボランティアであるため、管理主体には向かない。 大月市または指定管理者のもと、まちづくりのパートナーとして維持管理に参加する事が期待される。	×